

再評価結果（平成28年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課  
担当課長名：川崎 茂信

事業名	一般国道113号 鷹ノ巣道路 <small>たかのすどうろ</small>	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 北陸地方整備局
起終点	自：新潟県岩船郡関川村大字下川口 至：新潟県岩船郡関川村大字片貝 <small>いわふね せきかわ おおあさしもかわくち いわふね せきかわ おおあさかたかい</small>	延長	5.0km		
事業概要 一般国道113号鷹ノ巣道路は地域高規格道路新潟山形南部連絡道路の一部を形成し、災害に強い幹線道路ネットワークの形成、急カーブ・急勾配区間及び冬期交通障害等の回避、物流や観光、地域経済活動の活性化などを主な目的とした延長5.0kmの道路事業である。					
H9年度事業化		都市計画決定なし		H13年度用地着手	
H13年度工事着手					
全体事業費	約 190億円	事業進捗率	34%	供用済延長	0km
地域の防災面の課題 ・ 関川村内の一般国道113号は、山間部を通過する代替路の無い県道であり、冠水や災害等による通行止め時には大幅な迂回を強いられる。 ・ 昭和59年度には融雪を起因とする地すべり災害で約106時間にわたり全面通行止めとなり、近年では平成23年度に集中豪雨に伴う冠水による通行止めが発生。 ・ 当該区間の防災面の課題は、沿線住民の日常生活や経済活動、そして救命救急活動を営む上で重大な障害や不安要素となっており、関川村をはじめとする関係市町村からも改善要望がだされているなど地域の喫緊の課題となっている。					
課題を踏まえた対策・事業内容 現道は一級河川荒川とJR米坂線に挟まれていることや、現道対策は大規模な法面対策が必要となる等、課題が多いため、5.0kmの別線を整備することにより課題箇所を回避。					
事業の効果等 ①災害に強い道路ネットワークの形成 ・ 大幅な迂回が解消し、第1次緊急輸送道路として緊急時のアクセス信頼性向上が期待できる。 ②孤立集落の解消・経済活動停止の回避 ・ 住民の安全で安心な暮らしが確保され、また、沿線観光施設の営業が維持されることで、災害時の社会的損失減少が期待できる。 ③救急医療施設への「命の道」としてのアクセス向上 ・ 県境を越えて出産や人工透析などのために通院する山形県小国町住民の移動時間短縮及び安全性確保が期待できる。 ④冬期交通障害の回避 ・ 急勾配や急カーブなど線形不良区間を回避することで、冬期においても安定的な交通機能の確保が期待できる。				費用 (残事業) / (事業全体)  123/196億円  ( 事業費：102/174億円 維持管理費：21/21億円 )	
関係する地方公共団体等の意見 地域から頂いた主な意見等： 関川村をはじめとする関係6市6町2村より事業促進の要望を受けている 知事の意見： 地域の安全確保等のため、事業を継続する必要がある。					
事業評価監視委員会の意見 審議の結果、再評価及び対策方針（原案）の「事業継続」は妥当である。					
事業採択時より再評価実施までの周辺環境変化等 日本海沿岸東北自動車道の荒川胎内IC～朝日まほろばICが平成23年3月までに開通済み。					
事業の進捗状況、残事業の内容等 平成9年度に事業化、用地進捗率98%、事業進捗率34%（平成27年3月末時点）					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 ・ 関川村大字下川口～同村大字片貝間（延長5.0km）について、早期完成2車線の開通を目指して事業を推進する。					

施設の構造や工法の変更等

- ・ 1号橋梁付近について、用地買収完了後より本線部の地質調査に着手した結果、橋脚施工箇所において、巨礫層が深部にまで存在していることが判明したため、追加の地質調査と解析を実施した。その結果、大規模地震時において不安定となる巨礫層を含む周辺地盤に対応するため、橋脚を「鞘管構造」とし、橋台位置を変更（延長145m→190m）すると共に集水井などの対策工を実施することとした。また、本線に影響する地すべりブロック対策として抑止杭工を追加した。
- ・ 大内淵地区において、用地難航箇所の地質調査が未了であったことから、用地難航者との調整後、詳細地質調査を実施した結果、軟弱層があることが判明し、地盤改良工が必要となった。
- ・ 4号橋梁から5号橋梁間において、切土案（土石流対策併用）とトンネル案を比較検討し、異常気象時における被災リスクの小さいトンネル案に変更した。

対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

事業の必要性は変化なく、防災面の効果が見込まれるため。

事業概要図



※1 事業の効果に記載している金額は、防災面の効果を完成後50年間の便益額として現在価値化して算出した値であり、試算値を含む。

※2 費用に記載している金額は、現在価値化して算出した値。